

西明石天文同好会(WBS)

<http://park11.wakwak.com/~wbs/>

はじめに

西明石天文同好会(WBS)は、1996年に発足しました。活動方針に「各個人の事情、都合を優先し、強制は一切ありません。各人のスタイルで、楽しい星見が出来ればいいと考えます。」を掲げて、個々の会員が自由に活動できる気楽な同好会であることをモットーにしています。会員個人ベースの活動も含め、観望会イベントや天体写真撮影などが活発に行われています。主な観望地は、八塔寺（岡山県備前市）や千種高原（兵庫県宍粟市）ですが、ときには明石の松江海岸など市街地に近い場所での気軽な観望会も行っています。

ところで、通称“WBS”は、“West Bright Stone”の略で、つまり、西・明・石をそのまま割り当てた英単語の頭文字です。私たちはWBSという、名称に親しんでおり、同好会の「愛称」として定着しています。



(写真1) 2009年6月、エリア情報誌「ぷらっと」の表紙に掲載された集合写真@明石市立天文科学館。「ぷらっと」でWBSが紹介された。

会員数

WBSは1996年発足から約1年後には10名を越え、2年後には19名と順調に会員数を増やし、15年が経過した現在ではMLに約85名が所属しています。本拠地は西明石ですが、会員住所は大阪から岡山にかけて幅広く分布しています。

メーリングリスト&掲示板

会員間の情報交換にはメーリングリスト(ML)を活用しています。1998年に運用開始後、1,000通/年を越えるペースで会員同士のコミュニケーションに活用され、累計では、まもなく16,000通に達しようとしています。さらに、WBSのホームページには画像掲示板があり、会員等が撮影した天体写真をアップロードして広く公開するとともに、作品に対するコメントを交わしています。現在までの投稿数は8,000件以上、アクセス数は約200,000件になり、WBS外の天体写真愛好者も含め、非常に活発なコミュニケーションが行われています。



(写真2) 2007年8月、千種高原でのBBQ観望会の集合写真。

観望会&イベントのアクティビティ

WBS では、観望会、写真展、親睦会（忘年会 etc.）など、様々なイベントを行っています。観望会は月1回のペースで新月期に八塔寺で、さらに、年1回は、千種高原でBBQ観望会を行っています。

また、その他ユニークな不定期イベントが年数回のペースで企画されています。最近の例を紹介すると、砥峰高原での「ノルウェーの森、湯豆腐観望会」や赤穂御崎での「赤穂御崎お気軽観望会」、さらに、姫路星の子館では厳冬の最中に「あんまし寒くない大望遠鏡観望会」などです。このような不定期イベントは、WBS の運営的な意味で思考を凝らして行っているのではなく、企画したいと思った会員が行動して実行している点が WBS の特徴でもあり、原動力にもなっているものと感じられます。

天体写真撮影のアクティビティ

WBS では10名強が天体写真撮影を行っています。最近では会員の撮影した写真が天文雑誌にもたびたび掲載され、天文ガイドの最優秀作品や表紙、さらに、星ナビの表紙を飾る成果も得られています。過去5年間では、天文ガイドと星ナビ合わせて計30回以上の入選実績、天文雑誌以外での入選や天文雑誌でのトピックス写真掲載も計25回以上、そのほか、新聞紙面や映画のシーンに利用されたこともあります。

また、明石市立天文科学館と協力して、会員の撮影した写真を展示する写真展を開催してきました。写真展は、第1回(2007年、約21作品)、第2回(2009年、約19作品)、第3回(2010年、約70作品)の計3回を数えました。

これから目指すもの

15年前に初心者主体の小人数で始まったWBSも創設当時の電話連絡網という手段から、ホームページやメーリングリストという便利で楽な手段を得て、多くのメンバーを得ることが出来ました。しかし、時代の流れやメンバーの趣向の変化とともにWBSの活動も日々、深化/変化してきました。充実してきたと思える反面、一方では失ったものもあります。例えば初期には積極的に行われていた会報発行や遠征旅行も近年は途絶えています。同好会の活動としては不完全かもしれませんが、本稿の冒頭に紹介した創設当時のWBS活動方針は今も脈々と受け継がれています。これからもメンバーの自主性を重んじ、枠に捕らわれない自由な活動を通じ、居心地の良い会を目指して天文普及活動を行うことが我々の希望であり課題です。その活動の基になるのはメンバーの熱い気持ちです。ここに集まれた皆さんに「西明石天文同好会」の存在を知っていただくと共に、もし観望地でお会いすることがありましたら、気軽に声を掛けていただけたらと思います。「星なかまの集い」で会の紹介をする機会を与えていただきありがとうございました。WBSはこれからも各人のスタイルで楽しい天文活動を続けて行きます。



(写真3) 2010年9月、明石市立天文科学館でのWBS写真展の様子。